



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月4日

上場会社名 株式会社日本動物高度医療センター 上場取引所 東
 コード番号 6039 URL http://www.jarmec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平尾 秀博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石川 隆行 TEL 044(850)1320
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	2,131	4.0	295	△11.6	297	△13.0	204	△16.1
2020年3月期第3四半期	2,048	6.5	334	6.5	341	6.3	243	△6.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 204百万円 (△16.1%) 2020年3月期第3四半期 243百万円 (△6.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	86.62	83.58
2020年3月期第3四半期	100.24	96.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	5,822	2,251	38.7
2020年3月期	5,928	2,133	36.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 2,251百万円 2020年3月期 2,133百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,800	2.4	435	1.0	445	△1.3	315	0.7	132.29

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社グループは年次での業務管理を行っておりますので、第3四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

3. 業績予想の「1株当たり当期純利益」については、自己株式の取得及び自己株式の処分の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
 詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3 Q	2,436,200株	2020年3月期	2,433,700株
② 期末自己株式数	2021年3月期3 Q	63,577株	2020年3月期	8,648株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3 Q	2,357,415株	2020年3月期3 Q	2,427,662株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響で急速に悪化した後、持ち直しております。鉱工業生産は、国内外の需要の落ち込みや世界各国の工場停止に伴うサプライチェーン障害により大幅に減少した後、経済活動の再開を受けて持ち直しております。企業収益は製造業、非製造業ともに大きく悪化しており、それに連れて設備投資も減少しております。個人消費は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けた外出自粛の影響などにより急速に落ち込んだ後、持ち直しておりますが、外食・宿泊・娯楽などの対面型サービス消費は低水準にとどまっております。

このような環境のなか、当社グループは、従業員とその家族、来院する飼い主の安全確保、感染拡大防止に最優先に取り組んでまいりました。

動物病院は「社会生活を維持する上で必要な施設」として、事業の継続を要請されてきたことや、動物の二次診療サービスは急なニーズに応えるものが多いことから、新型コロナウイルス拡大による業績への影響は、比較的軽微でありました。

一方、症例実績を発表する場である学会や各種セミナーが開催不可能な状況となるなど、マイナスの影響もありましたが、当社グループは日頃の診療活動を通じた一次診療施設とのコミュニケーション強化を継続することによって、動物医療業界における信頼の獲得、認知度の向上と、それに伴う紹介症例数の増加に努めてまいりました。その結果、初診数（新規に受け入れた症例数）は5,199件（前年同期比6.8%増）、総診療数（初診数と再診数の合計）は20,346件（前年同期比8.3%増）、手術数は1,612件（前年同期比11.6%増）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は2,131,626千円（前年同期比4.0%増）と増収となりましたが、利益面では、主に従業員の増加及び待遇改善に伴う人件費増加の影響から、営業利益は295,916千円（前年同期比11.6%減）、経常利益は297,067千円（前年同期比13.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は204,218千円（前年同期比16.1%減）と減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,437,308千円となり、前連結会計年度末に比べ27,199千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が減少したことによるものであります。固定資産は4,384,812千円となり、前連結会計年度末に比べ79,423千円減少いたしました。これは主に減価償却によるものであります。

この結果、総資産は、5,822,120千円となり、前連結会計年度末に比べ106,623千円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は841,082千円となり、前連結会計年度末に比べ226千円増加いたしました。これは主に新規借入れによる一年内返済予定長期借入金が増加したことによるものであります。また、固定負債は2,729,821千円となり、前連結会計年度末に比べ224,168千円減少いたしました。これは主に長期借入金の返済によるものであります。

この結果、負債合計は、3,570,904千円となり、前連結会計年度末に比べ223,941千円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は2,251,216千円となり、前連結会計年度末に比べ117,318千円増加いたしました。これは主に自己株式取得による増加及び取得自己株式の処分による減少の合計88,891千円並びに親会社株主に帰属する四半期純利益204,218千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ検討した結果、2020年5月7日付「2020年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました業績予想からの変更はありません。

なお、現在開院準備中の大阪病院（仮称）につきましては、病院を担う人材の確保・育成などの準備を進めておりますが、新型コロナウイルス感染拡大の長期化懸念に伴う経済活動の先行き不透明感が続いており、リスク管理の観点から、着工時期を慎重に見極めてまいりました。新型コロナウイルス感染拡大が、2021年4月から徐々に収束に向かうという見通しのもと、早期の着工を目指します。開院予定時期につきましては2022年春に延期するものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,249,278	1,176,271
売掛金	144,052	154,910
商品	47,685	69,623
貯蔵品	5,605	5,618
その他	29,087	41,078
貸倒引当金	△11,201	△10,194
流動資産合計	1,464,508	1,437,308
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,566,296	1,515,416
土地	2,228,267	2,228,267
その他(純額)	488,233	433,678
有形固定資産合計	4,282,798	4,177,362
無形固定資産	20,936	16,237
投資その他の資産	160,500	191,212
固定資産合計	4,464,235	4,384,812
資産合計	5,928,743	5,822,120
負債の部		
流動負債		
買掛金	49,994	63,255
1年内返済予定の長期借入金	511,499	544,641
未払法人税等	101,073	37,485
賞与引当金	55,310	35,022
その他	122,979	160,678
流動負債合計	840,856	841,082
固定負債		
長期借入金	2,892,678	2,664,182
退職給付に係る負債	20,450	21,550
資産除去債務	40,860	41,174
その他	—	2,914
固定負債合計	2,953,989	2,729,821
負債合計	3,794,846	3,570,904
純資産の部		
株主資本		
資本金	384,875	385,500
資本剰余金	340,193	341,559
利益剰余金	1,422,661	1,626,880
自己株式	△13,833	△102,724
株主資本合計	2,133,897	2,251,216
純資産合計	2,133,897	2,251,216
負債純資産合計	5,928,743	5,822,120

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	2,048,730	2,131,626
売上原価	1,288,324	1,392,259
売上総利益	760,406	739,367
販売費及び一般管理費	425,602	443,451
営業利益	334,804	295,916
営業外収益		
受取家賃	18,406	17,895
その他	3,606	3,202
営業外収益合計	22,012	21,098
営業外費用		
支払利息	11,566	10,382
資金調達費用	3,386	3,113
固定資産除却損	214	5,109
その他	36	1,340
営業外費用合計	15,203	19,946
経常利益	341,613	297,067
特別利益		
固定資産売却益	678	517
特別利益合計	678	517
税金等調整前四半期純利益	342,292	297,585
法人税等	98,934	93,366
四半期純利益	243,357	204,218
親会社株主に帰属する四半期純利益	243,357	204,218

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	243,357	204,218
四半期包括利益	243,357	204,218
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	243,357	204,218

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(1) 自己株式の取得

当社は、2020年3月19日開催の取締役会決議に基づき、自己株式91,400株の取得、並びに当第3四半期連結累計期間において、単元未満株29株の取得により自己株式は147,850千円(91,429株)増加いたしました。

(2) 自己株式の処分

当社は、第2四半期連結累計期間において、2020年8月6日開催の取締役会決議に基づく譲渡制限付株式報酬として自己株式25,000株及び、新株予約権行使により自己株式8,000株を処分いたしました。また当第3四半期連結累計期間において、新株予約権行使による自己株式3,500株の処分により、自己株式は58,958千円(36,500株)減少いたしました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式は102,724千円(63,577株)となりました。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。